

やざわ青河

はるか

謙虚に、素直に、
感謝を忘れず。

無所属

やざわ青河^{はるか}のプロフィール

■ 茨城県つくば市 出身

3人兄妹の次男として生まれ、父の仕事の関係でつくば市に移住。少年時代は里山できのこ・山菜採りや木登りに明け暮れ、あだ名は「野生児」に。青河(はるか)という名前は筑波大学で日本語学を教える父がつけました。

■ 市立小・中学校 茗溪学園高等学校 卒業

モノの仕組みや構造に興味があり、よく時計やラジオなど電化製品を分解していました。一方、6歳から始めたサッカーは大学卒業まで続け、高校へは毎日往復2時間かけて自転車通学。体力には自信があります。

■ 国立鹿児島大学農学部(生物環境学) 卒業

環境問題に興味があり、はるばる鹿児島へ。生物多様性や自然災害などを学びました。在学中、知覧特攻平和会館を何度も訪れ、同年代の青年達が家族に宛てた手紙を読み、ご英霊の思いに触れる。

■ ラヂオつくば(FM放送局) 入社

開局したばかりのラジオ局で音響エンジニアとして勤務。防災や子ども教育の番組制作に携わる。ローカル局のため、少ない予算でやりくりする術を学ぶ。

■ 埼玉県議会議員 すがわら文仁 秘書

ラジオDJの取材に同行した際にすがわら文仁県議(当時市議)と知り合い、初めて政治に関わる。県議当選と同時に秘書として活動スタート。以後6年間、県政・市政や地域活動など戸田市で政治修行を重ねる。



高校サッカー部時代



ラヂオつくば時代



自転車御用聞きでご意見聴取!



上田清司知事も応援!

やざわ青河^{はるか}さんを応援しています!

やざわ青河さんは、一つのことを始めたら最後までやり遂げる集中力と忍耐力があります。彼は決して私利私欲を求めることはありません。

そして、何事にも前向きに取り組む彼の真面目な人間性については、彼を知る人なら誰もが頷くはずです。若干30歳のやざわ青河君は必ずやその若さと行動力を活かし、市民のために全力で応える活躍をするものと私は確信しています。最年少の新人「やざわ青河」を何卒お育ていただきますよう、心からお願い申し上げます。



埼玉県議会議員 **すがわら文仁**

最年少!
30歳

県議秘書6年

1986年5月21日生まれ 【趣味】フットサル、読書(歴史小説) 【好物】ラーメン

住所: 戸田市美女木1-15-9-409 電話/FAX: 048-432-3585

メール: mail@yazawaharuka.com ホームページ: http://yazawaharuka.com

討議資料

ご挨拶

はじめまして、やざわ^{はるか}清河と申します。
 私は24歳で政治の世界に飛び込み、以後6年間、すがわら文仁県議会議員の秘書として地元の戸田市にて活動してまいりました。
 議会では議員の発言や働きかけによって政治が動き、地元が発展する現場に立ち会いました。また地域では、議員に対する温かいご声援から厳しい叱咤激励まで、市民の皆さまの生の声を聴いてまいりました。

そして政治とはやはり、「百術は一誠に如かず」との言葉のように、一人の情熱や誠意から動くものだと知ることができました。

このたび私は地方政治の現場で身をもって学んだ経験、そして夢と情熱をもって市政に挑戦する決意を固めました。

市民の「声なき声」に耳をすませて、次世代にツケを回さない提言を行ない、市政の発展に全身全霊を尽くしてまいりますので、ご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願いたします。

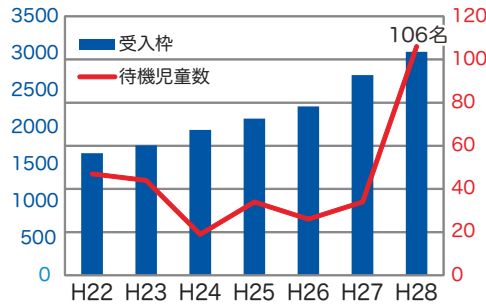
矢澤 清河



日本一!! 子育て・教育

少子高齢化・人口減少という社会のトレンドと逆行するように子供増・人口増が続く戸田市。小学校の教室や保育所の量と質の確保、そして子供たちが思いっきり遊べる居場所づくりを徹底的に進めます。産み育てやすく、しっかり学び、のびのび遊べる環境日本一の戸田を目指します。

【戸田市の待機児童と受入枠】

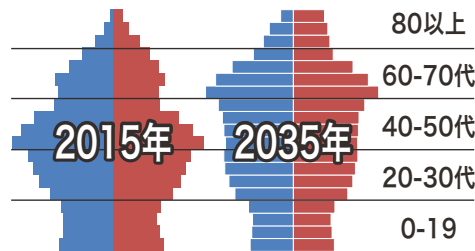


- いじめ・不登校対策
- 子どもの居場所確保対策
- 教職員の負担軽減
- 多様な支援により学力向上を推進
- 部活動の活性化と環境整備の推進
- 小中一貫教育の推進
- 学生や退職教員による放課後学習教室の開催
- 教育格差と貧困の連鎖防止
- 産前～就学までの子育て支援体制の充実
- 保育士等の処遇改善
- 一時預かり、病児・病後児保育など保育の充実

最重点!! 健康・福祉

これから数十年かけて、県内一の猛スピードでお年寄りが増える戸田市。これまで少なかった市内の医療・介護・福祉サービス需要が一挙に増大する20年後に向けた対策を最重点課題として進めなければなりません。高付加価値、高効率のケア体制を構築することにより、安心して年を重ねることが出来る戸田をつくります。

【戸田市推計人口ピラミッド】

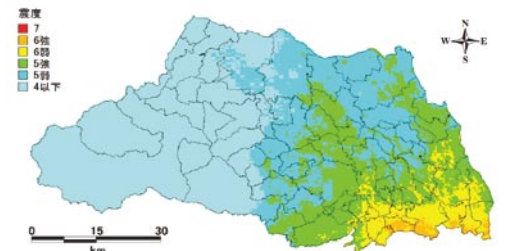


- 虐待・DV・自殺対策
- 地域包括ケアシステムによる在宅医療介護の充実
- リハビリテーション医療の推進
- 生活保護の不正受給防止と自立支援
- 各種がん対策の強化
- ジェネリック医薬品などによる医療費負担軽減
- 高齢者の生きがいと居場所づくり
- 障がい者の自立と福祉就労の充実
- 発達障害の早期発見と相談体制の整備
- 五大疾病対策の着実な推進

最優先!! 安心・安全

犯罪発生率、県内ワースト6位、そして今後30年以内に70%の確率で起こるとされる東京湾北部地震では、震度6強の直下型地震が襲うとされる戸田市。犯罪から大切な家族を守り、災害から生命を守るためにも、震災対策・風水害対策に最優先で取り組みます。

【地震被害想定 震度分布図】



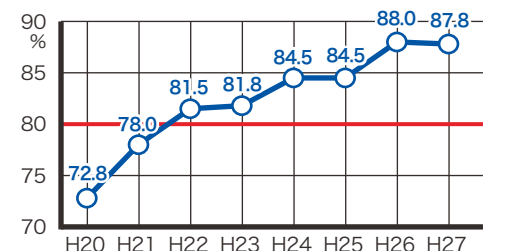
(東京湾北部地震M7.3)

- 首都直下地震の減災に向けた対策
- 災害時要援護者の支援体制の充実
- 帰宅困難者対策
- 災害備蓄品の充実
- 自主防災や消防団への支援
- マンション防災対策
- 振り込め詐欺防止対策
- オリンピック道路や北大通りの浸水対策
- 子どもや女性への犯罪対策
- 防犯パトロールの強化と防犯カメラの設置
- 歩行者・自転車事故対策

最適化!! 財政・まちづくり・環境

ここ数年、大規模公共施設の整備を続けた結果、財政構造の弾力が失われつつある戸田市。納税者・生活者の立場に立って税金の無駄使いをチェックし、資源の有効活用と効率化・最適化を進めて全体の持続可能性を高め、次世代にツケをまわさない行政経営を促します。

【戸田市経常収支比率※の推移】



※財政の弾力を判断するための比率。80%を超えると弾力が失われつつあり要注意。

- 各種手当や助成の見直し
- 予算・決算における公共事業のチェックの徹底
- 公共施設マネジメントの推進
- 国県の補助金・助成金・交付金の確保
- 自転車通行環境の整備
- 人と自転車中心のバリアフリー化推進
- 新曽土地区画整理事業の円滑な推進
- 河川の水質改善と護岸整備
- 殺処分ゼロに向けた動物愛護の推進
- 浄化槽の適正管理の推進